



山之内小学校



所在地	〒558-0023 住吉区山之内2-17-39		
電話	06-6693-0001	F A X	06-6693-3980
U R L	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731670		
校長名	岸上 智弘		
児童数	441名	教職員数	37名
学級数	19学級（うち特別支援学級5）	集団登下校	あり
標準服	なし		



（令和6年5月1日現在）

教育目標

～安全で安心して仲間と成長できる学校～
学校へ行くのが楽しいと思えるような取り組みを進め、
暴言、暴力、いじめ、不登校、学びから逃げる子どもを0にする。

校長メッセージ

本校の教育目標として「安全で安心して仲間と成長できる学校」を掲げています。そのために、「学び」「感動」「愛」を大切に教育活動をしています。

一つ目の「学び」について、未来を切り拓く学力・体力が向上するよう主体的・協働的で深い学びによる授業を子どもたちとともにつけていきます。1人1台学習端末の環境を生かし、子どもたちの可能性を引き出す公正に個別最適化された学びの実現に向けて取り組みます。そして私たち教職員は、専門性を磨き、子どもたちが成長できる授業を実践できるよう学び続けていきます。

二つ目の「感動」について、日々の積み重ねにより設定した目標をクリアしたことによる充実感や達成感を大切にします。自らの成長を実感できる取り組みを推進し、子どもたちの自己肯定感を高め、「学校が楽しい」と思える学校創りを進めていきます。

三つ目の「愛」のある学校とは、子どもたちの感性を豊かにし、他者を思いやる心を育むことに力を注ぐ学校を創るということです。ICT環境の効果的な活用による新しい生活様式を踏まえた指導、いじめ・不登校の未然防止、道德教育・人権教育推進により、子どもたちが安全で安心して成長できる学校を創っていきます。

今後も、「チーム山之内小学校」として取り組んでまいりますので、各ご家庭でご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

校長 岸上 智弘

学校協議会会長メッセージ

山之内小学校は地域の学校として、地域と長年共に歩んでまいりました。今後も方針は変わることは有りません。山之内小校区では、登校時は集合場所で集まり、集団で登校します。

上級生が下級生を引率することで、クラスでは味わえない上下関係が芽生える効果があります。

下校時は、地域の方々が「子ども見守り隊」として児童の安全を見守っていただいております。

学校内では、児童がいつでも好きな時に本が読めるように、廊下等に座席を設ける配慮をしています。このように、地域の協力のもと、安心・安全な学校づくりをめざします。

▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 児童アンケート「学校でのあいさつや地域の方への挨拶を進んでしている」の肯定的回答を90%以上にする。
【令和5年度 79.4%】

【未来を切り開く学力・体力の向上】

- 令和6年度に実施する校内体力測定において、男女とも全国平均記録を上回る。
【令和5年度 男子56.28（全国52.59）点、女子49.00（全国54.28）点】

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の授業日における、児童生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数を、年間授業日の50%以上にする。（ただし、学校行事等ICT活用が適さない日数を除く）

「地域の学校」山之内小学校

学校を動かす3大プロジェクト

全教職員が3つのプロジェクトチームにそれぞれ所属し本校の課題解決にあたります。

不登校プロジェクト

不登校を0にする（不登校児童の情報を交換し児童理解を深め、個々の不登校対策を検討し実施していく。）

学力プロジェクト

低学力児童、支援を要する児童の学力向上を図る（学び合いの定着、朝学、補充学習、個別指導、研修などの具体策の検討、週案や教材開発、教材発掘、授業の視覚化、漢字力の定着、辞書引きの習慣化、読書の習慣化などを行い、学びに向き合う子どもを育てる。）

I (nclusive) プロジェクト

すべての児童がともに学び合える学校づくりを目指すために、児童一人一人の特性を共有し、課題解決のための方策を検討し、効果を検証する。



BDM (バースデイ・メッセージ) 集会

毎月の児童集会で、その月に誕生日を迎える子どもがみんなの前に立ち、みんなにお祝いしてもらいます。誕生日を迎える子どもたちは、自分の言葉で、自分の思いを表現します。みんなにお祝いされた子どもたちは、みんな誇らしげです。

山之内フェスティバル

1年生から6年生までが一つの班で活動する縦割り班で、お店の準備から当日の店番までを行います。6年生が学校のリーダーとして、そして5年生はサブリーダーとして班のメンバーをまとめていきます。お店を出している子どもも、お客さんとしてお店をまわっている子どもも、みんないきいきと活動しています。



「地域の学校」PTA秋祭り

毎年11月、小学校の運動場や教室・廊下などを利用して、「PTA秋祭り」が開催されます。PTA主催で模擬店が出され、子どもたちは友だちや家族・兄弟と様々なお店をまわり、笑顔いっぱいのお祭りになります。

▶▶ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和5年度の小学6年生）

【平均正答率（%）】

国語	算数
57	51

国語、算数とも大阪市平均を下回っている。また、無解答率が昨年度と比較すると増加している。国語に関しては、すべての領域において課題があり、「書くこと」では、質問紙調査からも苦手であることがうかがえる。算数では、「図形」「データの活用」の領域に課題がある。一方で、「変化と関係」の領域は取り組みの成果が出ている。

学力向上に向けて、休み時間、放課後に習熟度別学習の教室を開放しての、学習タイムに取り組んでいる。自主的な学習や宿題をしに来たり、わからないところを聞きに来たりする児童が増えている。算数に課題のある児童の学習に対する意欲が少しずつ向上している。

▶▶ 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（調査対象：令和5年度の小学5年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	16.86	20.91	33.16	43.16	55.42	8.90	158.53	23.24	56.28
女子	15.64	16.29	36.78	34.51	34.97	9.67	133.56	11.56	49.00

体力合計点において、男子は大阪市平均を5.15ポイント上回り、女子は3.67ポイント下回った。男女ともに20mシャトルランは大阪市平均を上回り、特に男子は10ポイント上回る結果となった。体育科での持久走や休み時間を利用したチャレンジタイムや縄跳び習慣などの体育的活動により、運動量を確保した結果といえる。

【P75 に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】